

科目番号	23091	分類	専門分野	履修者	東が丘・立川看護学部	学年	2
科目名	老年看護実践論 (Practical Gerontological Nursing)					2	
						配当セメスター 前期	
担当者	○岩渕 起江 服部さゆり 千葉明美 原口昌宏 他	区分	必修	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標							
【概要目標】 加齢による生活機能障害に対する高齢者への援助技術を習得する。老年期の健康障害と症状経過の特徴に応じた看護過程展開能力を習得する。							
【目標】 1. 高齢者の特徴をとらえ、看護診断を用いた看護過程の展開方法を理解する。 2. 高齢者施設における看護師の基本的役割について理解できる。							
授業計画							
回	内容						担当教員
第1・2回	NANDA-Iの看護診断に基づいた看護過程の展開 看護診断とは						岩渕
第3・4 5・6・7 回	老年期における看護過程の展開 ①						
第8・9 10・11・12 回	老年期における看護過程の展開 ②						全員
第13回	老年看護における看護過程の展開 ③						岩渕
第14回	高齢者施設における看護実践						
第15回	まとめ						
事前・ 事後学習	事前課題:各回の内容についてテキストをもとに予習し、指定の事前レポートを提出する 事後課題:テキスト・講義資料をもとに講義内容を復習する(適宜事後レポートを課す)						
評価の方法	筆記試験(30%)看護過程演習(70%)から総合的に評価する						
参考図書 ・資料等	◎黒田裕子:事例でわかる看護診断をアセスメント,最新版(医歯薬出版) ◎上鶴重美他:NANDA-I看護診断 定義と分類,最新版(医学書院) ・その他については適宜紹介する						
備考	オフィスアワーについては履修案内を参照し、教員と日程調整する						